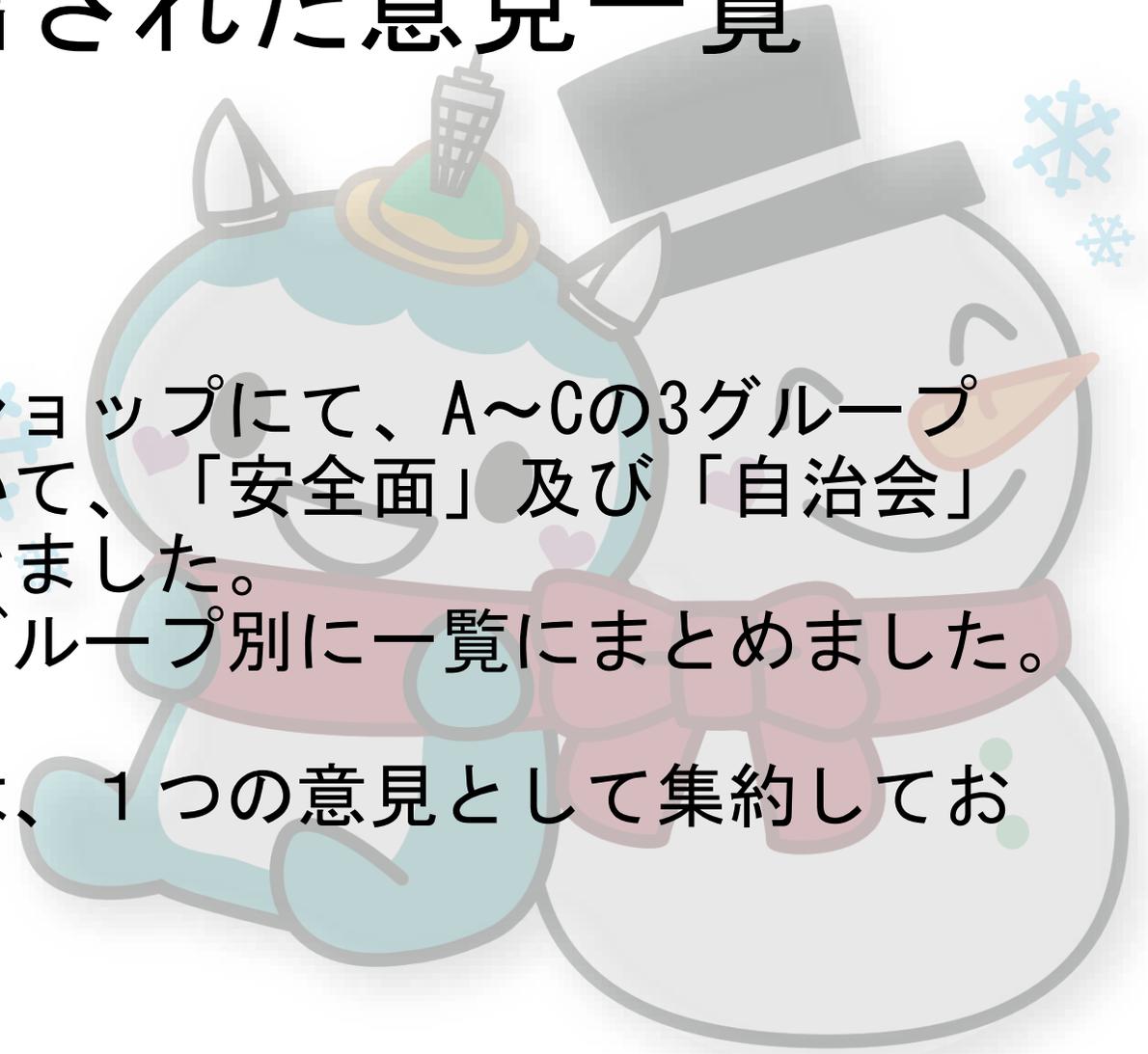


第3回通学区域見直し北部ワークショップ グループワークで出された意見一覧

第3回通学区域見直し北部ワークショップにて、A～Cの3グループに分かれて、通学区域案ver1について、「安全面」及び「自治会」の側面で話し合いを行っていただきました。その際に出された意見について、グループ別に一覧にまとめました。

※意見の内容が重複している場合は、1つの意見として集約しております。



Aグループで出された意見

参加者=4人

分類	意見	投票数
安全	現在、六会小学校区を選択することができることとなっている天神小学校区北部を六会小学校区に変更するのは、子どもの徒歩通学の点でより安全になるので良いと思う。	3
安全	土棚石川線の湘南台2丁目交差点付近は、朝の登校時にラッシュで信号待ちの人であふれており、ベビーカーもあり通れない人もいるため学区見直しにより通行する児童が減るのはよい。	4
安全	学区見直しにより湘南台4丁目の学区を湘南台小へ変更した場合、学校が近くなり、安全面でも心配ないと思う。	4
安全	学区見直しにより、いつも混雑している高倉遠藤線の藤沢北警察署前信号を渡らなくなるのは良い。	1
自治会	現在の亀井野小学校区の北部は行政区と校区が異なっている。自治会的には湘南台地区であるが学校は六会地区である。	4
自治会	学区見直しにより湘南台4丁目の複数の自治会の校区がまとまると良い。	4
自治会	学区見直しにより、境界がぐにゃぐにゃの線となっても実態にあっているため問題ない。	1
自治会	亀井野小学校区北側と六会小学校区南東側の境は道路に沿って引き直した方が良い。	1
自治会	学区見直しにより学区と行政区が同じになるとすっきりする。	2

Bグループで出された意見

参加者=3人

分類	意見	投票数
安全	六会小学校区は、小田急線の東西で区切った方が安全ではないか。	1
安全	学区見直しにより、県道横浜伊勢原線の谷戸交差点付近を通行することとなるのは安全面で心配がある。	3
安全	学区見直しにより引地川沿いの湘南台340号線を通行することになると、車の通行は少ないが該当も少ないため安全面で心配がある。	1
安全	学区見直しにより引地川左岸の湘南台347号線を通行することになると車の通りが多いため安全面で心配がある。	0
安全	県道横浜伊勢原線には歩道橋があるため安全に横断することができるが、途中の道が細いため防犯面で心配がある。	3
自治会	学区見直しにより自治会の属する地区と学校のと属する地区が異なるおそれがある。	0
自治会	六会小学校区の小田急線より東側の部分を湘南台小学校区に変更すれば、自治会の分断が解消されるのではないか。	1
自治会	六会小学校区と湘南台小学校区に分断している自治会については、六会小学校区となっている人数の方が多いため、湘南台小学校区に変更すると反対する人が多いかもしれない。	1

Cグループで出された意見

参加者=3人

分類	意見	投票数
安全	湘南台高校西側の湘南台340号線は人通りが少なく、整備されていないため危険であるため通行しない方が良い。	2
安全	学区見直しにより高倉遠藤線を横断しなくなるのであればよい。	0
安全	馬渡橋は昔暗くて危険であったが、明るくなったので通行するのは問題ないと思う。	0
安全	善行長後線と六会中学校北側の道路（六会6号線）との交差点が斜めに交差しており危険である。	2
安全	円行新橋交差点から六会小歩道橋までの間は歩道が狭くスクールゾーンとしては危ない。	3
自治会	現行六会小学校区と天神小学校区に分かれている自治会があるため同じ学区になると良い。	2
自治会	六会中学校近辺は新しく家が建っているため、今後児童数の増加が見込まれる。	2
自治会	六会日大前駅辺りの自治会が小田急線の東西で学区が分かれている。	3
自治会	見直しにより分断されていた自治会が同じ学区になるのであればよいと思う。	0